

田名地区で、ハンディキャブ活動の紹介

ハンディキャブだより

去る1月18日(木)田名公民館で行われた「平成29年度第4回 田名地区地域ケア会議 地域づくり部会」において、吉留副会長と杉本ハンディキャブ管掌理事の二人が「NPO 法人相模原ボランティア協会ハンディキャブ運行事業について」説明しました。

この「部会」は、お元気な高齢の方々へ社会参加を呼びかけていく目的で開かれ、今回の「説明」を田名地区でご活躍されている下記の方々に聴いていただきました。

- ・田名地区の、自治会・民生委員・老人クラブ・社会福祉協議会・公民館の、各幹部の方々
- ・市中央高齢者相談課・市地域包括ケア推進課・田名高齢者支援センター・市社会福祉協議会の、各幹部の方々

活動いろいろ

相模原市民まつりのパレードへの取組みを紹介します

ハンディキャブ活動を多くの市民の皆様にご紹介いただく目的で、毎年行われる「相模原市民まつり」(桜まつり・若葉まつり)のパレードに参加しています。小川ハンディキャブ委員会を中心に取組んでいます。

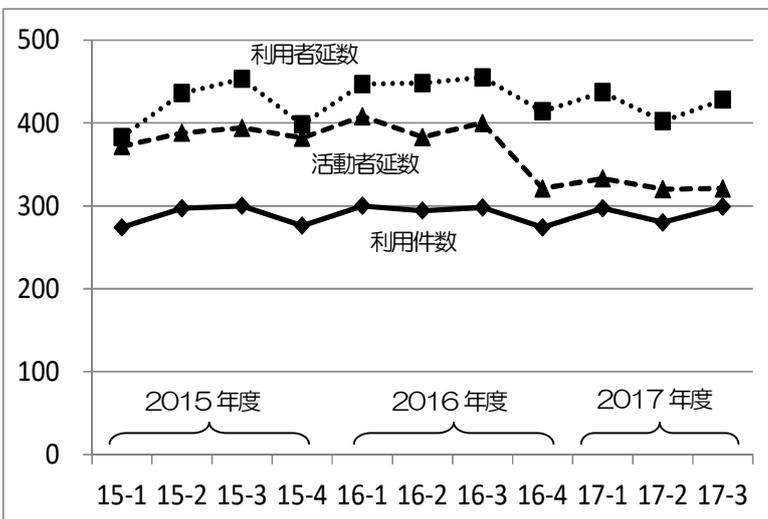
企画～準備	前々日の取組み	当日の取組み
1. 相模原市民まつり実行委員会の説明会に参加 2. ハンディキャブ委員会でパレードの取組み(人・車両・物品・段取り)を決定 3. 参加申請書類(車両の車検証のコピー・運転者の免許証のコピー含む)を提出 4. 「団体プラカード」と「参加車両標章」を受領 5. ぼらんていあ通信に「参加案内」を投稿	1. 車両に物品の積み込み ・団体プラカード ・参加車両標章 ・協会旗、横断幕 ・協会ジャンパー ・ひも、テープ類 など 2. 車両を指定場所に移動	1. 車両を指定場所からパレード出発地点に移動 2. 隊列編成 3. パレード の指揮 4. 車両を指定駐車場に移動 5. 物品の返却、車両を駐車場に移動

運行実績

第3四半期報告まとまる

第3四半期では、「セダン型」運行(運転者の自家用車を使用する運行)の利用件数の割合は39%でした。

利用件数	利用者延数	移送距離(km)	活動時間(時間)	活動者延数
299	428	3,557	493	321



お知らせ

10号車の更新を延期します

ご案内のように、南地区で運用している車両(10号車:日産セシナ)を更新するため、2017年度の日本財団「福祉車両の助成」を申請いたしました。残念ながら、昨年末に「不採用」の審査結果を受取りました。

その結果を受け、10号車の現在の性能状態に問題がないことを確認したうえで、更新の延期を決めました。今後も引き続き、専門業者による法定点検(2月・8月)と運行時の点検を実施していき、いままで通りの安全運行を確保してまいります。

なお、この度の「助成」に3,382団体が応募し、「採用」された団体は553団体(採用率16%)とのことでした。

